

35805-6000-000 GF

パワークランプ

中継接続用

ワイヤーマウントプラグ5極

- 特殊な専用工具が不要で、プライヤーで結線作業が可能一括圧接コネクタ
- 0.75mm<sup>2</sup>の太径ケーブルを簡単・確実に接続可能
- 1極あたり最大10Aの許容電流
- 極性キーにより誤挿入を防止
- ワイヤーマウントソケットとの嵌合では、ラッチストップにより、確実な嵌合保持
- パネルマウントタイプも用意

RoHS Compliant



[材料及び処理]	■部品名	■材料及び処理	■備考
	ボディ	ナイロン樹脂	UL94V-0 黒色
	カバー	ポリカーボネイト樹脂	UL94V-0 半透明
	コンタクト	銅合金	ニッケル下地めっき 接点部:金めっき0.5μm以上

[適合対象]	■コネクタ	パワークランプ ワイヤーマウントソケット 35505-6xx0-x0x GF
	■ケーブル	導体公称断面積および絶縁被覆外径:表2参照 導体材料:銅および銅合金、素線径:φ0.16mm以上、導体構造:撚り線 絶縁被覆材質:耐熱ビニル/架橋ビニル/架橋ポリエチレンなど 注)適合対象外の電線に関しては、弊社販売担当までお問合わせください。
	■パネル	パネル厚:1.0~2.0mm、パネルカット推奨寸法図参照

[定 格]	■項目	■規格
	電圧	AC/DC 250V以下
	電流	最大10A/極、(但し隣接コンタクト2極以上に通電の場合は最大7A/極)
	使用温度、湿度	-20~75℃, 85%RH以下

[物理的特性]	■項目	■規格	■条件
	挿抜力	挿入力:1.96N(200gf)/pin以下 抜去力:0.49N(50gf)/pin以上	弊社適合コネクタとの組合せによる。挿抜スピード5mm/分で測定する。規格は単極あたりの算出値。
	耐久性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。	挿抜50回
	耐振動性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。瞬断1μ秒以下。	振動試験時に瞬断を測定する。(表1参照)
	耐衝撃性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。瞬断1μ秒以下。	50G、11m秒、X・Y・Z方向 各3回。

[ 電気的特性 ]	■項目	■規格	■条件
	耐電圧	漏れ電流1mA以内で絶縁破壊が発生しないこと。	隣接コンタクト間にAC1000VRMSを1分間印加。
	絶縁抵抗	1000MΩ以上	隣接コンタクト間にDC600V印加し1分後、測定する。
	瞬断	試験中に1μsec以上の瞬断が発生しないこと。	振動試験は3Mシーケンス2として実施。
	接触抵抗	初期接触抵抗50mΩ以下 各環境試験後の接触抵抗増加値が25mΩ以下のこと。	抵抗測定電流1mA、開放電圧20mVの4端子法にて測定する。 (弊社適合コネクタとの組み合わせ時であり、コンタクトのバルク抵抗を含む。)

- 3Mシーケンス 1/50回挿抜→耐湿試験→塩水噴霧試験
- 3Mシーケンス 2/熱衝撃試験→湿度試験→振動試験
- 3Mシーケンス 3/高温寿命試験
- H2Sガスシーケンス/50回挿抜→H2Sガス試験
- 耐久挿抜試験/500回挿抜
- \*各種環境試験条件は表1参照

表1	■試験項目	■試験条件
	耐湿試験	－10～65℃、95%RH／10サイクル
	塩水噴霧試験	塩化ナトリウム5%溶液、35℃／48時間
	熱衝撃試験	－55℃→25℃→85℃→25℃／5サイクル
	湿度試験(定常状態)	40℃、95%RH／96時間
	高温寿命試験	85℃／1000時間
	H <sub>2</sub> Sガス試験	濃度3±1ppm、40℃、70～80%RH／96時間
	振動試験	10→55Hz、振幅1. 52mm又は10G、1分間掃引／X・Y・Z方向各2時間

パワークランプ  
中継接続用  
ワイヤーマウントプラグ5極

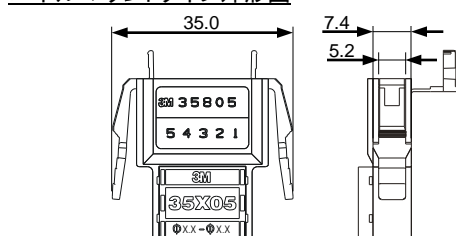
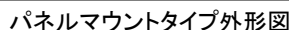
## 35805-6 □ □ 0-□ □ □ GF

オプション  
O : 基本製品  
M : ドレイン線適合

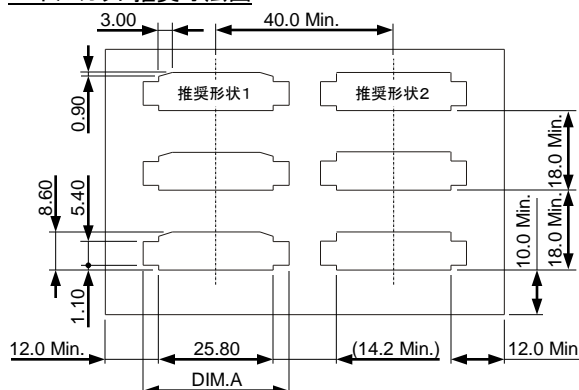
ネクタタイプ  
O : 標準  
P : パネルマウントタイプ

防止キー  
タイプA  
タイプB (CC-Link通信用)

※製品番号の組合せは表2をご参照ください。



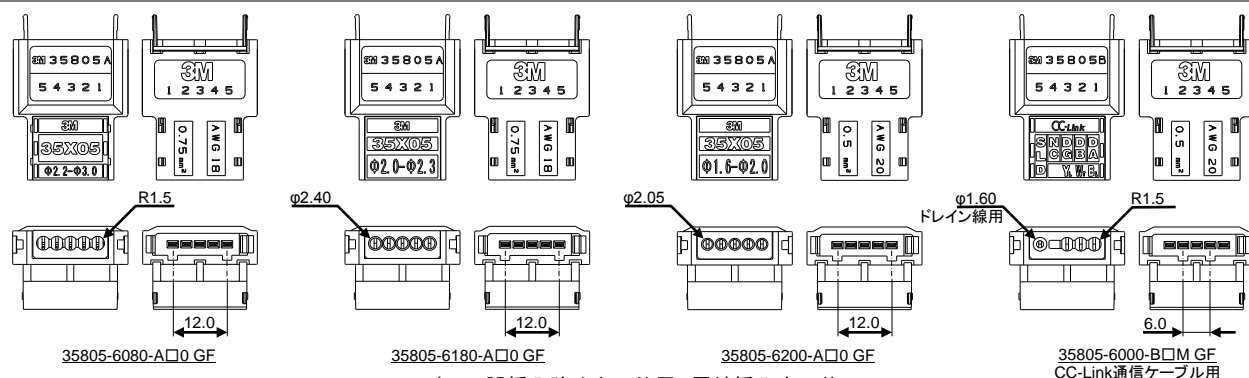
### パネルカット推奨寸法図



推奨形状1(左側)は、カット形状上面のコーナーを面取りすることにより目視でコネクタ挿入方向を確認できます。

推奨形状2(右側)は、カット形状を簡素化しています。

パネル厚(mm)	DIM. A (mm)
1.0 及び 1.2	32.8
1.4 及び 1.6	33.2
1.8 及び 2.0	33.6



表示、誤挿入防止キ一位置、電線挿入穴形状

■製品番号

■製品番号	■導体サイズ	■絶縁被覆外径	■カバー色
35805-6080-A□0 GF	AWG#18 (0.75mm <sup>2</sup> )	φ2.2mm~φ3.0mm	グレー
35805-6180-A□0 GF	AWG#18 (0.75mm <sup>2</sup> )	φ2.0mm~φ2.3mm	青
35805-6200-A□0 GF	AWG#20 (0.50mm <sup>2</sup> )	φ1.6mm~φ2.0mm	黄
35805-6000-B□M GF	AWG#20 (0.50mm <sup>2</sup> )	φ2.2mm~φ3.0mm	赤

- 電線端子より30～35mm被覆を除去し、20本～24本のドレイン線を指で10回程度(7回以上)撚り合わせます。
- コネクタカバーのドレイン線用の穴に挿入し、カバーをボディに押し込んでください。

寸法	.0	.00
公差	±.3	±.13